

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第1部門第2区分
 【発行日】令和5年12月18日(2023.12.18)

【公開番号】特開2022-148160(P2022-148160A)
 【公開日】令和4年10月6日(2022.10.6)
 【年通号数】公開公報(特許)2022-184
 【出願番号】特願2021-49733(P2021-49733)
 【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04(2006.01)

10

【FI】

A 6 3 F 5/04 6 6 1

A 6 3 F 5/04 6 2 0

【手続補正書】

【提出日】令和5年12月7日(2023.12.7)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

20

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

筐体と、

前記筐体に対して開閉可能に取り付けられた前扉と、

回転する複数のリールと、

複数種類の当選エリアに対応付けられた役の当否を内部抽選で決定する内部抽選手段と、

入賞が発生したか否か判定する入賞判定手段と、

演出を実行可能な演出実行手段と、を備えた遊技機であって、

前記前扉の状態には、第1状態と、第2状態とが含まれ、

30

前記第1状態は、前記前扉が閉じており、前記前扉の被支持部が前記筐体の支持部に支持され、前扉下面の後辺と前記筐体の載置面との間の上下方向の寸法が第1寸法となっている状態であり、

前記第2状態は、前記前扉が開いており、前記前扉の被支持部が前記筐体の支持部に当接しておらず、前記前扉下面の後辺と前記筐体の載置面との間の上下方向の寸法が第2寸法となっている状態であり、

前記第2寸法は、前記第1寸法よりも小さく、かつ、メダルの厚さよりも大きく、

前記第1寸法及び第2寸法は、遊技球の直径よりも小さく、

前記複数種類の当選エリアには、特定の当選エリアが設けられており、

前記特定の当選エリアには、第1小役と、前記第1小役とは異なる第2小役と、を含む複数種類の役が重複して対応付けられており、

40

前記第1小役は、第1の操作態様と、前記第1の操作態様とは異なる第2の操作態様と、で入賞可能であり、

前記演出実行手段は、

前記第1の操作態様で操作される場合に、前記第1小役が入賞することを示唆する特定演出を実行可能であり、

前記第2の操作態様で操作される場合に、前記特定演出を不実行にする

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

50

【補正対象項目名】 0 0 0 6

【補正方法】 削除

【補正の内容】

【手続補正 3】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 0 7

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【0 0 0 7】

本発明は、上記した実情に鑑みてなされたものであり、その目的は、状況に応じて最適な入賞演出を実行することができる遊技機を提供することにある。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 0 8

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【0 0 0 8】

上記目的を達成するために、本発明は、筐体と（例えば、段落 0 0 1 3 および図 1（a）参照）、前記筐体に対して開閉可能に取り付けられた前扉と（例えば、段落 0 0 1 3 および図 1（a）参照）、回転する複数のリールと（例えば、段落 0 0 1 3、0 0 2 4 および図 1（a）参照）、複数種類の当選エリアに対応付けられた役の当否を内部抽選で決定する内部抽選手段と（例えば、段落 0 0 5 2 参照）、入賞が発生したか否か判定する入賞判定手段と（例えば、段落 0 1 6 0 参照）、演出を実行可能な演出実行手段と（例えば、段落 0 0 3 8 参照）、を備えた遊技機であって、前記前扉の状態には、第 1 状態と、第 2 状態とが含まれ（例えば、段落 0 1 4 1 および図 1 9、2 0 参照）、前記第 1 状態は、前記前扉が閉じており、前記前扉の被支持部が前記筐体の支持部に支持され、前扉下面の後辺と前記筐体の載置面との間の上下方向の寸法が第 1 寸法となっている状態であり（例えば、段落 0 1 4 2 および図 1 9 参照）、前記第 2 状態は、前記前扉が開いており、前記前扉の被支持部が前記筐体の支持部に当接しておらず、前記前扉下面の後辺と前記筐体の載置面との間の上下方向の寸法が第 2 寸法となっている状態であり（例えば、段落 0 1 4 3 および図 2 0 参照）、前記第 2 寸法は、前記第 1 寸法よりも小さく、かつ、メダルの厚さよりも大きく（例えば、段落 0 1 4 3 および図 2 0、2 2 参照）、前記第 1 寸法及び第 2 寸法は、遊技球の直径よりも小さく（例えば、段落 0 1 4 2、0 1 4 3 および図 1 9、2 0、2 2 参照）、前記複数種類の当選エリアには、特定の当選エリアが設けられており（例えば、段落 0 0 8 5 および図 8、9 参照）、前記特定の当選エリアには、第 1 小役と、前記第 1 小役とは異なる第 2 小役と、を含む複数種類の役が重複して対応付けられており（例えば、段落 0 0 8 5 および図 8、9 参照）、前記第 1 小役は、第 1 の操作態様と、前記第 1 の操作態様とは異なる第 2 の操作態様と、で入賞可能であり（例えば、段落 0 1 8 3、0 1 8 4 および図 2 6（a）（a 1）、（a 2）参照）、前記演出実行手段は、前記第 1 の操作態様で操作される場合に、前記第 1 小役が入賞することを示唆する特定演出を実行可能であり、前記第 2 の操作態様で操作される場合に、前記特定演出を不実行にする（例えば、段落 0 1 8 3、0 1 8 4 および図 2 6（a）（a 1）、（a 2）参照）ことを特徴とする。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 0 9

【補正方法】 削除

【補正の内容】

【手続補正 6】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 1 0

【補正方法】 削除

【補正の内容】

10

20

30

40

50